

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 摂津市千里丘新町A敷地計画	階数	地上20F
建設地	摂津市千里丘新町701番地	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	456 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年7月 予定	評価の実施日	2016年5月1日
敷地面積	19,807 m <sup>2</sup>	作成者	長谷工コーポレーション 松山加菜古
建築面積	1,010 m <sup>2</sup>	確認日	2016年5月1日
延床面積	13,850 m <sup>2</sup>	確認者	長谷工コーポレーション 松山加菜古



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 ①参照値 100%  
 ②建築物の取組み 60%  
 ③上記+②以外の 60%  
 ④上記+ 60%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	沿道沿いに緑地を確保している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用している。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地周辺に「緑地を敷き、周辺地域への良好な住環境の形成に配慮した。
LR1 エネルギー	省エネルギー等級4同等の断熱性を備えている。	LR3 敷地外環境 周辺環境への配慮に重点をおいている。
Q2 サービス性能	劣化等級3など、耐久性に優れた建材としている。	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上材が分別可能な施工方法を採用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0045

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)摂津市千里丘新町A敷地計画(Ⅲ工区)					
	建設地	摂津市千里丘新町701番他					
	用途/区分	集合住宅					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					A	
	CO2削減					5	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					対象外	
<b>【評価項目】</b>							
省エネルギー対策	① CO2削減						
	② 省エネ対策						
	項目	評価内容			スコア	評価	
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			4.5	5	
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	1.0	3		
			住戸・宿泊	5.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				2.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				2.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	-	
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策						
	項目	評価内容			スコア	評価	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			4.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0		
その他							
		技術の名称	考慮事項				
	先進的技術の導入						
	特に配慮した事項						